

令和6年度分 指定管理施設の管理運営状況(年間)モニタリング評価表

1 施設概要

施設の名称	浦添市立森の子児童センター
指定管理者名	一般社団法人まちづくりうらそえ
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日

2 利用状況

利用月	利用者目標数	利用者数	利用率%
4月～9月	10,000	10,603	106.03
10月～3月	10,000	9,526	95.26
合計	20,000	20,129	100.65

3 収支の状況

	予算額	実績額	差額
収入			
指定管理料	15,698,631	15,698,631	0
利用料金	36,000	35,200	800
受取利息	25	1,548	-1,523
収入合計(A)	15,734,656	15,735,379	-723
支出			
人件費	11,532,328	11,979,251	-446,923
外部委託費	1,052,584	1,052,584	0
その他経費	3,149,744	1,969,225	1,180,519
支出合計(B)	15,734,656	15,001,060	733,596
収支合計(A)-B)	—	734,319	—

4 精算額 734,319 円

5 自主事業

事業名	内容	利用者数
多様な参画で実現する支援される側の尊厳を守る新たな食支援事業 ～お腹も心も頭も満タン！森の子キッズカフェ～	子育て支援も視野に入れた地域の多子世帯、ひとり親世帯への弁当配布、夜間時の食事提供、長期休暇の昼食提供等、食のイベントを実施。	5,137
つながる防災プロジェクト	災害への意識を高め、誰もが自分事として考えられる地域を目指し、様々な防災の取り組みを行う 地域全体で行う(大人も子どもも)防災避難訓練やそれに向けた実行委員会、炊出し体験、中学生をリーダーにした防災キャンプや、名護市防災センターでの体験活動を実施	500
キャンプキンザー交流事業	異文化体験と国際交流、キンザー内で行う本格的なハロウィン体験や、クリスマス会を実施	120
合計		5,757

6 指定管理者の分析(サービス向上の取組等)

明日も明後日も来なくなる、お帰りと言ってもらえるお家のような児童館運営と、地域と一緒に学び合える市民性教育の発信と、児童館ガイドラインの活動内容を遵守する取組を行っている。安全管理を行いながら、子どもたちへの遊びの提供を行う。月1回開催している五者会議(地域ミニ要対協)では、学校、子ども園、近隣7学童、SSW、てだこ未来応援員と、困難な状況にある児童の情報共有を行い、見守り体制を整え、地域の子は地域で育てる、子どもの健全育成を地域全体で考えられる取組を行っている。陽明高校、浦添工業高校と連携し、小学校内での大豆の栽培から豆腐づくりやビオトープ整備等、自然な形のコミュニティスクールの取組を行っている。また、10年続く地域防災避難訓練は総務省から「防災まち大賞、防火・防災協会長賞」を頂いた。中学生をリーダーとした防災キッズの育成も行っている。

7 項目別評価表

市評価年月日 令和8年3月3日

指定管理者と市が評価する。(4:優良 3:適正 2課題含 1要改善)

施設の状況により、項目内容は変更する場合がありますが、25項目数は変更しない。

項目	維持管理に関すること(年2回以上) 【適正性】	自主評価	市評価
①	法令等を遵守しているか。	4	3.5
②	労働環境は適正か。	4	4.0
③	収入・支出の取扱は適正か。	4	3.0
④	年間事業計画のとおり業務を遂行しているか。	4	4.0
⑤	開館時間、休館等は適正か。	4	4.0
⑥	利用者の個人情報保護は適正か。	4	3.5
⑦	日常の事故防止、安全対策は適正か。	4	4.0
⑧	日常の清掃は適正か。	4	3.5
⑨	防犯・警備業務は適正か。	4	3.5
⑩	備品の管理は適正か。	4	3.5
⑪	施設の維持管理(修繕)は適正か。	4	3.5
⑫	危機管理体制(緊急時対応)は適正か。	4	3.5
⑬	施設の使用許可、使用料の減免は適正か。	4	3.5
⑭	利用者に対する接客や職員態度は適正か。	4	4.0
⑮	施設の維持管理に係る人員は適正か。	4	3.5
⑯	施設の定期保守点検は適切か。	4	3.5
16項目	小計	64	58.0

点数を記載する。

項目	経営等事務処理に関すること(年1回以上) 【効率性】	自主評価	市評価
①	適正な経理事務であるか。	4	3.5
②	省エネルギー等環境配慮に努めているか。	4	3.0
③	支出の減少を図る取組を行っているか。	4	3.5
④	職員の資質・能力の向上を図る取組をしたか。	4	4.0
4項目	小計	16	14.0
項目	【有効性】		
①	施設の設置目的が十分に達成できたか。	4	3.5
②	利用者の意見を把握するしくみが確立しているか。	4	4.0
③	協定は遵守しているか。	4	3.5
④	利用者の満足度はどうか。	4	4.0
⑤	地域のため貢献しているか。	4	4.0
5項目	小計	20	19.0
25項目	合計	100	91.0

8 評価基準

(前ページの25項目(年間)合計を100点満点とする。)

	評価点	評価内容
項目別評価	4	法令等を遵守し、計画された業務水準を超える指定管理者独自の取組を実施するなど、特に優れている。
	3	法令等を遵守し、適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準のとおり成果を上げている。
	2	法令等を遵守しているが、指定管理業務の一部に課題がある。
	1	法令等を遵守しておらず、改善の必要がある。又は年間を通じ計画された業務の水準を達成できなかった。

ここでの「法令等」とは、法令、条例、規則、協定書、仕様書、事業計画書等をいう。

	評価		評価内容
総合評価	A	優良	市の項目別評価がすべて3点以上、かつ90点以上である。中間評価の場合は、53点以上とする。
	B	適正	市の項目別評価がすべて3点以上、かつ75点以上90点未満である。中間評価の場合は、45点以上53点未満とする。
	C	課題含	市の項目別評価に2点が1つでもある。
	D	要改善	市の項目別評価に1点が1つでもある。

9 市の総合評価

評価	評価コメント
A	<ul style="list-style-type: none"> ・おおむね適正に管理運営していることを確認した。 ・地域全体での子育て健全育成活動や地域防災避難訓練の活動など、地域とのつながり、対応が非常に優れている。 ・地域の中核的役割を担い、防災活動や貧困対策で地域の人材を活用し、その特性を引き出し、活躍の場を作り出すことの職員の資質の高さを感じる。 ・特に職員の資質向上を図る取組として、積極的に資格取得や研修を受講させており、このことが利用者アンケートの満足度で職員の対応の評価が高いことにつながっていると思われる。 ・出退勤の管理方法として、タイムカード等の導入を検討してもらいたい。